

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input type="checkbox"/>	新規	<input checked="" type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	西澤悦郎
	全体計画						経費区分		-		内線	3781
事務事業名	11721 消防救急デジタル無線整備事業											
所 属	450100 消防本部・消防本部・消防署											
施 策	03021500 消防・救急体制の充実											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	090101 消防費・消防費・常備消防費										
	事業	980000 消防救急デジタル無線整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
通信システムの高度化と無線局数の増加に対応するため、アナログからデジタルへ移行する（28年5月31日までが移行期限）						長野県推進計画に基づき、東北信地域の7消防本部が共同で消防救急デジタル無線を整備し、費用の効率化を図る。 デジタル化に伴い周波数体系の整備及びデータ画像等の伝送が可能となり消防通信基盤の強化が図られる						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
実施設計5,374,209円	
平成26年度 予定	平成27年度 予定
業務契約、本体工事	

指標名	消防救急デジタル無線の整備					
算式	年度計画事業の管理				単位	事業
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標		実施設計	契約・本体工事	工事完了	
	実績					
指標選定の理由	長野県消防救急デジタル無線整備計画による					
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算式					単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度						
目標の根拠						
指標名						
算式					単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度						
目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		0	245,916
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	245,916
人員数(人)	正規職員	0.7	0.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	4,800.6	4,114.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,800.6	4,114.8
市民一人当たりの経費		0.1	4.8
総額		4,800.6	250,030.8

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	245,916	委託料

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係法律に基づき、平成28年5月末がデジタル化以移行期限</li> </ul>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>周波数の有効利用の効果</li> <li>秘匿性の向上</li> </ul>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	向上
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>東北信7本部が共同で整備することで費用の効率化が図られる</li> <li>市町村がアンテナを共同利用できる</li> <li>緊急防災・減殺事業債を活用</li> </ul>	

振り返り（決算年度の取組み課題）
適正に進捗管理する

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
緊急防災・減災事業債の活用をした。今後についても、特定財源の活用について情報収集を行う。		維持管理を適正に行うとともに、長野市消防局との共有部分についても適正管理に務める	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	